

第IV部 調査テーマへの自由意見

調査テーマへの自由意見

質問の最後に、調査テーマに対しての意見、提案などを自由に記述してもらったところ、回答者1,313人のうち、14.1%に相当する185人から多岐にわたる意見が寄せられた。

(1) 環境に配慮した生活

- Q1、Q2の多少とは？具体的に。(県西・男性・70歳代)
- 皆様の活動と住みやすい環境を作っていただきたく、今後の生活環境の向上を期待しています。(県央・女性・50歳代)
- エコなファッションを身に付けた神奈川出身のモデル等を使用した女性誌等を出されてみてはいかがでしょうか？？自然な形でエコへ取り組める気がします。(横浜・女性・20歳代)

(2) 生物多様性

- すぐ近くの山にイノシシやサルがいる。とても怖い。畑も荒らされている。駆除してほしい。保護といっていられない地域もある。カラスもめっちゃくちゃ多くなっていて、ごみ置き場が必ず荒らされる。カラスの駆除も希望します。(湘南・女性・50歳代)
- 自然環境のアンケートの趣旨がわかりにくい。(横須賀三浦・男性・60歳代)
- 森林の保全について考えています。岩手の岩泉町での災害は、切ったあとの丸太のせいで川がせき止められ、洪水になったそうです。森林を守って手入れをし、国産の木を使うようにして、山に丸太が放置されないような仕組みに、少しでもなってほしいです。(県西・女性・30歳代)
- 問8に関連して。丹沢山城の不快害虫(特に山ビル)の駆除事業を促進されたい。里山登山、ハイキング、観光面でマイナスです。鹿、いのししの適性管理をすることだと思います。(横浜・男性・60歳代)
- 野原、里山、自然の姿をとり戻して下さい。(県央・男性・50歳代)

(3) 3R

- 災害廃棄物の受け入れは、原発事故由来のもの以外はよいかと思います。県内での対策は早急に必要かと。(川崎・女性・50歳代)
- 災害が多い時代で、自衛隊・警察・消防の連携がうまく取れているかが見えないです。警察のように神奈川県自衛隊・神奈川県消防と県単位で組織し、県内で対応できるような準備をするのもよいのではないのでしょうか。(県西・男性・20歳代)

(4) 神奈川県の農業

- 農作物の自給率の向上は必須であり、県内において率先して安全な作物を栽培して行って欲しい。少々値段が高くても、安全、安心なものを求めるニーズはさらに高まると考えます。(横浜・男性・60歳代)

(5) 障がいや障がいのある人への理解

- 障がい者の件、1級～3級まで同じ保障ですが、1級と3級では体調が全然違います。1、2、3とわかることはできないのでしょうか。3級の方、元気な方が多いです。タクシー券、旦那がゴルフに行くときに使っている人もいます。せめて月々の手当て1級¥5,000、2級¥4,000、3級¥3,000 となりませんかでしょうか。生活保護の見直しも必要と思います。(湘南・女性・75歳以上)
- 障がいのある方、アクセシビリティ駐車の認識が甘い。空いていれば停めている、普通の車が。北米に住んでいたことがあったが、日本は全くの意識が後進国であると思う。市民の目、警察等、目を光らせる必要ありだと思います。(横浜・男性・50歳代)
- 変形性股関節症のため歩くのは不自由だが、自転車には乗れる。だが、車道を通らねばならない。自転車が安全に通れる道路整備ができていないため、怖い思いをする。65歳になれば歩道を通れるが、バリアフリーにして欲しい。歩行者が何車線もある広い車道を平気で斜め横断したり、自転車が車道を逆走していたり、交通ルールを守らない人が多くて危いので、規制して欲しい。(横浜・女性・50歳代)
- 小学校に特別養護学級が並設されていて、小さい時から障がいのある人も特別扱いせず、みな同じという感覚が育てられたお陰で、差別や偏見を持たずにすみませう。今でもボランティアの中でアーティスト的なつながりで障がいのある方々ともお仲間です。(横浜・女性・60歳代)

(6) 犯罪被害者等の支援

- 女性に対する暴力(言葉・行動両方)に関して、中学生くらいからしっかりと教育することが必要だと思う。自分がされていることを暴力と気付かず、交際を続け、ストーカー被害などに遭うケースを少しでも減らすため、「このような行動は危険」というような具体的なケースをセミナーなどで子供たちに伝えていってほしい。(湘南・女性・30歳代)

(7) 男女共同参画社会

- 仕事と育児の両立について。保育園入所のために多くの園の見学に行きましたが、どこもいっぱいの状態です。認可の保育園を増やしていただけるようお願いいたします。あるいはそれに近い一時保育の充実。(相模原・女性・30歳代ほか類似意見1件)
- このアンケートそのものが、女性差別だと思いました。(横浜・女性・50歳代)
- 問60の4番ですが、介護離職は男性にも多く、年齢的にも再就職が難しい場合もあるので、女性だけでなく、男性の再就職の支援も必要ではないかと思いました。(横浜・女性・30歳代)
- 娘が親の介護で自身の生活を犠牲にされているが、相談できずに「うつ」になってしまった。どうにかしてやりたいが、できないことが情けない。(横浜・男性・75歳以上)
- 子どもを人に預けて、働かなければならない社会に大変な時代なのだと思った。(川崎・女性・75歳以上)

- 問57～問60までの質問は、回答していて少し違和感を感じました。女性が活躍するにはどうしたらよいか的かな・・・。アンケートの途中でやる気が失せました。(横須賀三浦・男性・60歳代)
- 女性の働き方について、出産・育児が一番の悩みであり、自治体と企業が制度などについて(産休、育休等)、積極的に取り組むべきである。地方自治体だけでなく、国も含めた取り組みに期待します。(横須賀三浦・男性・30歳代)
- これは市町村の問題なのかもしれないが、自治会における行事によって、休日休みにならない仕事をしている人は、結構大変である。社会全体において、女性も働くことを後押ししているが、現状では色々な状況が絡み合っ(子供の学校も含む)、なかなか大変であるということは理解してほしい。昔ながらの考え方では、現在は当てはまらない。(県央・女性・40歳代)
- 家父長制の弊害が、こういうところにもきちんと上がるようになったのだなと感じました。少子化や人権の問題は、ここから見えてくるものが多いと思います。(湘南・女性・60歳代)
- どうも民間と公的機関(県、市など)、考え方に相違がある模様です。お互いの立場を越えて、マクロに見てどうあるべきかを考えていくべきだと感じます。民間の感覚は、公的機関では現場の女性に意見がたくさんあると思います。特に条約の方は立場を越えてヒヤリングしてみるとよいと思います。(湘南・男性・40歳代)
- 将来、結婚・出産をした後、家事をしながら仕事を続ける自信がありません。働くお母さんを支援する仕組み作りに注力してもらいたいです。(横浜・女性・20歳代)
- こどもの健康によって仕事を休まなくてはならない時、ファミリーサポートにお願いしたいのですが(両親、親せきが他県に住んでいるため)、時間給が高いので頼みづらく、登録だけして一度も使用したことがありません。結局、職場にも迷惑をかけてしまい働きづらくなります。もう少し気軽に頼めるところがほしいです。(湘南・女性・30歳代)
- 日本の女性のあり方についてのアンケートは非常に良い。(横須賀三浦・男性・60歳代)
- 人それぞれ様々な意見があると思うし、すべての希望を汲み取ることができないのは理解できる。しかし、育児や介護で倒れそうな友人がいるのも事実。税金も保険も、正しく納めている以上はそういう家庭に援助があってしかるべきだし、そういう人的or金銭的支援を広く認知させ、受けやすい環境にしてほしい。(横浜・女性・40歳代)
- 女性皆が社会に出て男性と同等に働いたり、活躍したいという意識を持っているか疑問です。女性個々の意識調査が必要。(川崎・女性・50歳代)
- 女性が働きやすい環境づくりがあるといいですが、あくまでも私個人の視点です。働きたくない人はそれでいいと思いますが、それぞれに寄り添った環境づくりが大事ではないかと思えます。法律通りの対応は心が痛みます。法律を知った人たちだからこそ、それに沿って生活スタイルを維持できるようにしてほしいです。(相模原・女性・30歳代)
- 女性の働き方、専業主婦か正社員で働くかは個人の能力の問題、能力のある人は社会のために働いてほしい。でも現実の働く女性は男性の賃金(給料)では生活できないというのが多い。外で働き、家事もやる、大変です。(横浜・女性・70～74歳)
- 女性が育児後に社会に戻ることでできる。そのためのサポートをしっかりとしてほしい!!サービス業など、職業を探す時の年齢制限の意味がわからない!!子供を育てた女性が活躍できる、そんな社会にすべきだと思う!!(相模原・女性・40歳代)

- 子育てには濃密な人間関係（親子）が必要と思います。女性の社会進出という美名のもとに、濃密であるべき時間の喪失につながらないでしょうか。ワークライフバランスの中でどれほど家庭的時間の確保が出来るのでしょうか。結局は楽になりたいという方向での人生観であり、それでは人生を味わうには至らないと思います。（横浜・男性・60歳代）
- 男女共同参画については、多くは、男と女の考え方・行動を住み分けているように思う。男と女の違いの只一つは、女性が妊娠し、出産すること。それに伴う女性のホルモンや身体の変化に、男性はどれだけ理解し、フォローできているであろうか。男と女が互いにフォローしあう社会・会社・行政でないと、今後の少子化はさらにすさまじいものとなり、町が消失する事もあると思う。（湘南・男性・60歳代）
- 女性がむしろ有利な社会だと感じます。自然にまかせ、何もしないことが平等だと思います。すぐ差別だなんだ言う方が最近が多いですが、無視して、その方たちの方が差別主義者です。（湘南・男性・30歳代）
- 有為な人材が結婚しないで居るのが惜しい。県で何とか尽力出来ませんか。（相模原・女性・75歳以上）
- 女性が生涯働いたり、社会貢献出来るよう、努力してほしい。保育園、病気になった時の保育、その他。（湘南・女性・60歳代）
- 共働きですが、認可保育園に入れず、保育料の高い認証保育園にかよっています。経済的にもギリギリです。補助金等の支援があると助かります。日本の未来をつくる子供達をしっかりと育てていける社会にする為に税金を使って欲しいです。（県央・男性・30歳代）
- 女性の社会進出も良いですが、男性がこのままでは気の毒な気がします。（横浜・女性・20歳代）
- 『女性』という単語が多すぎて気分が悪い。こういうモノが平等でないと思う要因になる。働きやすい環境を考えるという点において、なぜ『男性』『女性』と区別して記されているのか…。特に問60。それより前の問いは、女性の扱いが主題だからわかるが、これからの平等を考えた時の答え側にある『女性』は『男性』も含んだ単語にしてほしかったです。あと、女性の活躍は仕事だけではない。（横浜・女性・20歳代）
- 育児は母親だけの仕事ではないが、他の仕事と両立して出来る程、簡単なことでもなく、他人に任せてばかりでは良くない気がする。女性の社会進出を推進するのも良いが、家事や育児が「仕事」だと認められる世の中を作っていって欲しい。（横浜・女性・30歳代）
- 弱者に寄り過ぎている。平等は、男女の性別だけではない。弱者だから、女性だからという理由で要求ばかりするのは、不平等だと思っている。それぞれができることとできないことがあることを理解し合うべき。（湘南・女性・40歳代）
- 女性も働いた方が良く考える。しかし、子供ができた時は、男性より自由がきかないであろう。そこら辺の理解が、会社、社会に必要である。もう少し人と人が時間がある世の中になればと思う。（湘南・男性・60歳代）

(8) 県民の声・相談室

- 県政についての質問がありましたが、やはりまずは住居のある市町村から始まることが多く、やはり県は少し遠いように感じます。県のたより（月1回）もなかなか一般の庶民には読むことがなく、地域のことが多い市の広報の便りの方により多く目が向きます。この機会に、もう少し県政に目を向けてみたいと思って書き終えました。（横須賀三浦・女性・75歳以上）
- 地域住民の意見・要望に対して、区政・市政・県政の対応状況についても質問も必要ではないでしょうか。（横浜・男性・60歳代）

(9) その他

- テーマが多岐にわたり、難しい。（横浜・男性・75歳以上ほか類似意見23件）
- 知らない言葉やマークがあり、勉強になりました。（県央・女性・50歳代ほか類似意見10件）
- この調査を通して、神奈川県がより住みやすくなることを期待しています。（横須賀三浦・女性・20歳代ほか類似意見3件）
- 本当にニーズを調査するのであれば、自由回答欄等を設けるべきだと思う。（川崎・男性・40歳代ほか類似意見2件）
- 集計結果と、それに伴う議会などで決定した項目、市政の方向性をホームページないし、広報などに提示していただきたいです。（横浜・女性・40歳代ほか類似意見2件）
- 紙を使わず、ネットでも回答できるようにすべき。（横浜・男性・50歳代ほか類似意見2件）
- 県民のニーズ調査なのに、ニーズに合っていない質問が多かった。まずは何が課題であるのか明確にして、方向性が合っているのか検討してほしい。（県西・女性・30歳代ほか類似意見2件）
- 人も自然もバランス良く持っているので、非常に住みやすい県だと思います。（県央・男性・20歳代ほか類似意見1件）
- 生活保護については心底見直してほしい。必要な家庭には文句ないが、在日外国人やパチンコに使用されるために税金を払っているわけではない。チケット制にする等、現金を与えない仕組みについても検討していただきたい。（横浜・男性・40歳代）
- 教育機関での男女の性教育の義務化を希望、男女それぞれのホルモンの変化による気持ちの変化など、理解していれば、様々な社会問題の解決につながる気がするから。（横浜・男性・30歳代）
- 一般的な社会の中では職業が重要視されますが、その人の財産は命と家族と衣、食、住であるが、その形成は人それぞれである。（県央・女性・60歳代）
- 県の仕事は主に学校と警察と拝します。市の仕事の方が、より生活により密着しているのは…と、もっと身近な行政となって欲しいです。（川崎・男性・70～74歳）
- 警察本部には人がたくさんいて、交番には人がいない。いつもパトロール中と書いてある場合が多い。事故が起きた場合すぐわかるように。（横須賀三浦・男性・75歳以上）
- 「その他」については、その例として「・・・なご意見もありました」とかあると書きやすいと思います。（横浜・男性・60歳代）

- 回答の内容が限定的で、不本意なものだった。もう少し柔軟性のあるニーズ調査であるとよい。せっかく手間をかけるのだから、要望のくみとり方をよく検討してほしい。(川崎・女性・50歳代)
- 県知事に要望したい項目が必要と考える。ご検討ください。(川崎・男性・60歳代)
- あまりにも贅沢な時代になりつつありますが、質素に暮らせた時代に生きられてよかった。(川崎・女性・75歳以上)
- 人に誇れる神奈川県にしてください。(横浜・男性・30歳代)
- 今更の質問ばかりでした。(県西・女性・60歳代)
- いつもいろいろとありがとうございます。これからも宜しくお願い致します。(横浜・女性・50歳代)
- 質問が抽象的。具体的ケースを設定したうえで設問を作った方がわかりやすい。(横須賀三浦・男性・75歳以上)
- 80歳以上は対象にしても仕方ないのでは。(横浜・女性・75歳以上)
- 何を基準に選出したのかわからないです。(県央・女性・75歳以上)
- 無意味なアンケート。3,000人に配布するなら、現場で聞く方が効率のよいことが多い。政令指定都市で、3,000人調査しても、県民の意志がわかるのか？紙の無駄遣いだと思う。(横浜・男性・30歳代)
- 集計作業を念頭においたアンケート用紙とは思えない。膨大な時間がかかるのではないのでしょうか？(横浜・男性・50歳代)
- このアンケート結果は、今後どのように生かされるのか。(湘南・男性・30歳代)
- このアンケートを、利益団体の利益誘導のため使用しないこと。(相模原・男性・70～74歳)
- 幅広い質問で、今まで知らずに生活してきたことによかったのか、悪かったのか、考えさせられました。進んで勉強すべきこと、公報で知っていなくてはいけないこと、いろいろです。人まかせではいけないことも感じました。(相模原・女性・70～74歳)
- 無意味な質問が多すぎ！個人の価値観を問うのは無記名でも違法では？(川崎・男性・40歳代)
- 年齢別など分けた方がよいかと思えます。もし私が仕事をしてなかったら、72歳では今日の考えはなかなか無理だと思えますが？意味がないと思えます。(県央・女性・70～74歳)
- 「今後の県の施策を検討する基礎資料のため」とあったが、3,000人におくって、この調査に正しく答える人は何人いるのか？質問項目も薄っぺらい気がします。こんなのを「基礎資料」にしているから、ダラダラとした議会になると思います。(横須賀三浦・男性・30歳代)
- 何をやったらよいかわからなくなったので、このような調査をしているのかと思えます。この分析をすることで、満足されませんよう、お願いします。成果が出ないのであれば、やらない方がよい。(横浜・男性・50歳代)
- これもただのポーズとしか感じられない。仕事は東京で行っているが、比較して神奈川のレベルは低いと感じる。東京都に準じてやっているだけであり(国も含む)、主体性も感じられず、税金のムダ使いである。(横浜・男性・40歳代)

- 調査結果を公表して、実際の施策に反映されるのでしょうか。または、意見が少なかったから、変革の必要性はないという判断になることもあるのでしょうか。神奈川県が国をリードするくらい、これらの内容には真剣に取り組んでもらいたいです。(川崎・女性・50歳代)
- 関係ないかもしれませんが、神奈川県(横浜市)の保育士に対する手当など考えて頂けないでしょうか。(川崎・女性・30歳代)
- 何事も建前優先で、本当に必要なことに関してはあまり役に立たないし、対応などは期待外れが多いように感じます。一人一人に対して親身になって、やさしい気持ちを持ってほしいと思います。(横須賀三浦・女性・70～74歳)
- 常識人だと思っていたが、知らないことが多々あった。(県央・男性・70～74歳)
- なぜ、長時間労働がなくなるのか?なぜ、サービス残業がなくなるのか?法律は誰のためにあるのか?(川崎・女性・30歳代)
- ラジオでは、家事や車中で知事の活躍が聞けて役に立っていますよ。アナログですが、捨てたものではないですよ。(横浜・女性40歳代)
- 物価、サービスの値段についてですが、自然にインフレが起きているというより、強制的にインフレを起こしている気がします。消費量(食費など)は、正直抑える方向で生活していくつもりです。最近、周囲の方がイライラしている、精神的に不安な気持ちの方が多気がするので、そちらのアンケートも実施してみたい。(相模原・女性・30歳代)
- 右手しか使えない私には折って封入がむずかしい。(横浜・女性・50歳代)
- 70歳以上の高齢者は別の調査が必要だと思います。(横浜・男性・75歳以上)
- 初めて見聞きするワードや内容が多々あり、興味のきっかけとなりました。(湘南・女性・20歳代)
- 改めて県とのかかわりを考えた時、ほとんどかかわることがない。知事のテレビ出演で時々見るだけです。(湘南・女性・75歳以上)
- 何のための調査なのかよくわからないまま書いていました。(横浜・女性・40歳代)
- この調査で県民の暮らしが少しでもよくなる方向になるといいなと思いました。(川崎・女性・50歳代)
- 県立の老人ホームをたくさん建ててほしい。国は在宅で、と言うが、現実はとても厳しい。助けてほしい人はたくさんいると思います。(湘南・女性・40歳代)
- 県民参画型委員やイベントがあって、それを県政がプロマネする形での意見聴取や政策提言ができるとうい。(横浜・男性・30歳代)
- 3年連続で月給・ボーナス引き上げ勧告したのは、どういう経緯でなったのか?経済不安定なのが見えていない。再度、県民の生活水準を見直して、県民のために税金を使ってください。こういう意見も県ホームページに載せて、回答もしていただきたい。(横浜・女性・30歳代)
- 神奈川県、横浜市共に教育充実に関わる質問、予算が皆無。予算に占める教育費の割合が少なすぎる。高齢・高所得者から若者へ財源を移転する方法考えてほしい。(横浜・男性・75歳以上)
- 空家問題、街の美観、植木類の道路へのはみ出しなど、身近な住環境の調査を実施してほしい。(横浜・男性・60歳代)

- 子育てや教育に関する設問がありませんでしたが、県や知事は教育に無関心なのでしょうか。(県央・女性・30歳代)
- 県に都合の悪い項目がありません。リニアモーターカーの橋本駅は不要です。必要性を県民に問うてください。今から中止でもいいのです。豊洲同様、ありき、でことが進められました。改めて調査してください。(横浜・男性・50歳代)
- この調査が本当に今後の施策検討の資料になるのかがわからない。反映されないのであれば時間のムダだと思う。(横浜・女性・20歳代)
- アンケート取ったら良い部分は実施する。アンケートのためのアンケートでは無意味である。(川崎・男性・75歳以上)
- 今回のニーズ調査に記入していて、各テーマがどう県政に活用できるのか少し疑問です。(横須賀三浦・女性・60歳代)
- 県の取組みが多岐にわたっている事を再認識しました。(横須賀三浦・男性・70～74歳)
- 東京の都政のようにならないこと→豊洲やオリンピックの問題。常に神奈川県政も自己検証が重要です。従って、県民ニーズ調査においても、その質問設定があるべきです。(相模原・男性・70～74歳)
- 子供が役所に勤めているが、話しを聞くと、営利会社とは全く違う。組織全体で助け合い、向上心が感じられない。アンケートには答えたが、それが形になり、実態に則したものは出来ないだろうと思う。やっているという形式だけ。(県央・男性・50歳代)
- 質問内容と答えが明確にしづらい所がありました。もう少し簡潔明瞭だと、とり組みやすいと思います。(横浜・女性・60歳代)
- 個人々々で違う事が多いと思うので、それに対しての意見は「わからない」になる事が多い。(横須賀三浦・女性・60歳代)
- 県道、市道の歩道に、春・夏になると、雑草が増えて歩きにくい。これを健康な生活保護を受けてらっしゃる方に仕事として与えてみてはいかがでしょうか。(相模原・男性・40歳代)
- 県政でやるべきことの優先順位が分かっているのか。ますます心配になりました。税金の使い道は大丈夫なのだろうか…。民間企業の経験がない方々は、政治をすべきではないと思われてなりません。(横浜・男性・40歳代)
- 知らない言葉がたくさんあるのにおどろきました。県の情報紙などをよく見ないといけないですね。(県央・女性・50歳代)
- 地域自治会で住民に同じようなアンケートを実施して知識を持たせる。(横浜・男性・75歳以上)
- F8のエ〜ケの項目で、勤務医・看護師などはあるのに、福祉、福祉と言われているのに、福祉職の項目がないのはおかしい。(湘南・女性・30歳代)
- ホームステイ型民泊はこれからの日本において大きな希望となりますが、早く神奈川県が特区になり、民泊先進県になることを期待しております。(川崎・女性・30歳代)
- 多くの県民にアンケートすることは大変だと思いますが、きっと、そこには何かのヒントがあるはずです。(横浜・女性・60歳代)

- 4人の子供がいますが、少子化対策の成果を感じたことがない。年収300万以下で妻も働いているが、生活は厳しくなるばかり。この調査に掛る費用を別に使えないものか？（相模原・男性・50歳代）
- こうやってアンケートされても、県の取組をほとんど知らない。困ったら調べるかもしれないけど、もう少しアピールしてほしい。税金を納めるだけではなく、何か県のサービスを利用したいが、知る機会はあまりない。幸せな人が1人でも多い県にしてほしい。（川崎・女性・30歳代）
- 答えの選択項目が、固定観念があるように感じられる個所が多々あるように思う。（相模原・女性・50歳代）
- 様々なテーマがありましたが、介護問題が一番厄介であり、早急な対策が必要なテーマだと思います。（横浜・女性・20歳代）
- 神奈川を子育てしやすい街に。大企業や一部の人たちが優遇されることないように。（横須賀三浦・男性・30歳代）
- 少しずつ変わって行けたらいいですね。いろいろ試して住みやすくしましょう。（県央・女性・30歳代）
- 子供の医療費の負担の学年を、小学校3年生までではなく、他県のように、中学までに引き上げて頂きたいです。（川崎・女性・30歳代）
- 「理想」は大切だと思います。（県西・男性・40歳代）
- 自営業・個人事業主を増やす政策を考えてほしい。（相模原・男性・30歳代）
- もう少し目的を限定しなければ、表面だけの調査になる。（横須賀三浦・男性・60歳代）
- この様な事よりも、人々すべて老人になります。老後安定した生活にすることが大切で、老人にやさしい県にするべき。（横浜・女性・70～74歳）
- 子育て、教育に関するニーズ調査が少ないように思いました。不要なのでしょうか？（横浜・男性・40歳代）
- 安心して住める環境、子供やお年寄りを皆で見守る環境作りが大切と存じます。（横浜・女性・60歳代）
- 沢山のアンケートに対して、直接、私の関心があった事が少なかったです。（横須賀三浦・女性・75歳以上）

